

付注

雇用動向調査個票を用いた回帰分析の方法について
(回帰分析の結果は、付表2 - 1 ~ 6を参照)

1. 被説明変数

(1) 賃金変化率関数

賃金変化率(対数差分)は以下のように階級値に定める。

30%以上の増加	40%増	$\ln(W_1/W_0) = \underline{0.33647}$
10%以上 30%未満の増加	20%増	$\ln(W_1/W_0) = \underline{0.18232}$
10%未満の増減	0%増減	$\ln(W_1/W_0) = \underline{0.00000}$
10%以上 30%未満の減少	20%減	$\ln(W_1/W_0) = \underline{-0.18232}$
30%以上の減少	40%減	$\ln(W_1/W_0) = \underline{-0.33647}$

(2) 離職期間関数

離職期間を以下のように階級値に定める。

15日未満	<u>0.25</u>
15日以上1ヶ月未満	<u>0.75</u>
1ヶ月以上3ヶ月未満	<u>2.00</u>
3ヶ月以上6ヶ月未満	<u>4.50</u>
6ヶ月以上1年未満	<u>9.00</u>

2. 説明変数

各々を2000年のみおよび1991-2000年プールデータそれぞれについて次の説明変数群に回帰した。ただし、離職期間関数については、現職ダミー変数を用いたもの(現職ダミーあり)と、除外したもの(現職ダミーなし)の2とおりの推計を行った。

年次ダミー	: プールデータのみ。1991年基準
離職期間	: 賃金変化率関数のみ
下期ダミー	
女性ダミー	
現職企業規模ダミー	
前職企業規模ダミー	
規模拡大ダミー	: 現職場が全職場より規模が大きければ1
規模縮小ダミー	: 現職場が全職場より規模が小さければ1

年齢	: 各階級値
	,19] 17.5
	[20,24] 22.5
	[25,29] 27.5
	[30,34] 32.5
	[35,44] 40
	[45,54] 50
	[55,59] 57.5
	[60,64] 62.5
	[65, 67.5

入職経路ダミー : 民間職業紹介は 2000 年サンプルのみ。公共職安基準

パート 正規ダミー

正規 パートダミー

パート パートダミー

現職職種ダミー : 事務従事者基準

前職職種ダミー : 事務従事者基準

職種転換ダミー : 現職職種が前職職種と異なれば 1

職種転換 × 若年ダミー : 職種転換と若年 (34 歳以下) のクロス項

学歴ダミー : 中卒基準

現職産業ダミー : 鉱業基準、離職期間関数 (現職ダミーなし) を除く

ただし、「電気機械機器製造業」、「電気通信業」、「情報サービス・調査業」については、それぞれの上位産業分類である「製造業」、「運輸・通信業」、「サービス業」としてのダミー変数に加えて、当該業種としてのダミー変数を付している。このため、例えば、電気機械機器製造業ダミーの係数は、製造業に対する相違を示し、基準属性である鉱業に対する相違は、製造業ダミーの係数と電気機械機器製造業ダミーの係数の和として現れる。

前職産業ダミー : 農林水産業基準

産業転換ダミー : 現職産業が前職産業と異なれば 1

産業転換 × 若年ダミー : 産業転換と若年 (34 歳以下) のクロス項

現職地域ダミー : 南関東基準

地域移動ダミー : 現職地域と前職地域が異なれば 1

地域移動 × 若年ダミー : 地域移動と若年 (34 歳以下) のクロス項

転職理由 : 以下以外を基準として

1. 定年、会社都合、契約期間の満了
2. 仕事の内容に興味があった
3. 能力・個性・資格が活かせる

4. 会社の将来性が期待できる
5. 給料等収入が多い
6. 労働時間、休日等の労働条件が良い

定数項

(ただし、以上のうち、現職企業規模ダミー、規模拡大ダミー、規模縮小ダミー、パート正規ダミー、正規パートダミー、パートパートダミー、現職職種ダミー、職種転換ダミー、職種転換×若年ダミー、現職産業ダミー、産業転換ダミー、産業転換×若年ダミー、地域移動ダミー、地域移動×若年ダミーについては、離職期間関数(現職ダミーなし)からは除外。)

3. サンプルグループ

2000年およびプール毎に以下のサンプル毎に推定した。

全標本	: 利用可能なすべてのサンプル
55歳未満	: 55歳未満のサンプル
55歳以上	: 55歳以上のサンプル
地方圏	: 前職が南関東、東海および京阪神以外
大都市圏	: 前職が南関東、東海および京阪神
非IT産業	: IT産業以外
IT産業	: IT産業(電気機械機器製造業、電気通信業、情報サービス・調査業の計)
電気機械	: 電気機械機器製造業
電気通信	: 電気通信業
情報サービス	: 情報サービス・調査業
正規 正規	
正規 パート	
パート 正規	
パート パート	
非自発的	: 転職理由が「定年、会社都合、契約期間の満了」
自発的	: 転職理由がそれ以外

* IT産業の内訳はサンプル数の関係で2000年では電気機械しかできなかった。

* a、bおよびcはそれぞれ1%、5%および10%で有意であることを表す。

* ここに示した以外に実施した回帰分析パターンについては、後掲の別表2を参照されたい。